

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）からのメール情報 第 238 号
2025.9.18

各位

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

時下益々ご清栄のことと存じます。

日頃より地域農政の推進に格段のご理解とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

農政に関するメール情報を以下のとおり配信いたします。

皆様の地域の農業を元気にする取組に、少しでもお役に立てば幸いに存じます。

～～今回お知らせする情報～～

- 飼料用米、WCS 用稲、飼料作物の生産・利用に関するアンケート調査について
- 鳥獣被害対策やジビエ利用に係る優良な取組を募集します！～「令和 7 年度鳥獣対策優良活動表彰」の募集開始について～
- 第 1 回「田植え不要の米づくりコンソーシアム」を開催します～田植え不要の米づくり（直播栽培）を推進するため、取組事例の紹介やパネルディスカッションを行います～
- 令和 7 年度畜産環境シンポジウムの開催について
- 最近の各種統計情報の公表について
- お知らせ済の各種説明会等

[illegible]

- 飼料用米、WCS 用稲、飼料作物の生産・利用に関するアンケート調査について

令和9年度以降の水田政策の見直しにあたっては、飼料用米、WCS用稲(※)、飼料作物の生産者と利用者等、関係者の皆様の声を聞くことが不可欠です。

このため、次の方々を対象に、生産・利用の状況や今後の意向等をお聞きするアンケート調査を実施いたします。

※WCS 用稲は出穂後、実が完熟する前に地上部（子実及び茎葉）を収穫し、乳酸発酵させたものを指します。

【対象者】

- 1) 飼料用米、稲 WCS、飼料作物を利用する畜産農家
(全畜種：乳用牛、肉用牛（繁殖・肥育）、豚、採卵鶏、肉用鶏等が対象)
- 2) 水田活用の直接支払交付金（以下、「水活」という）を活用している飼料用米、WCS 用稲、飼料作物の生産者
- 3) 再生協議会

【調査の概要】

(調査期間)

令和 7 年 9 月 16 日（火曜日）から令和 7 年 10 月 31 日（金曜日）まで

(調査手法)

インターネット上のフォームを用いたアンケート

※詳細につきましては下記HPを参照してください。

「プレスリリース」（農林水産省HP）

https://www.maff.go.jp/j/press/chikusan/c_siryō/250916.html

【お問合せ先】

農林水産省 畜産局飼料課 担当者：野中、中村、梶山、山野

代表：03-3502-8111（内線 4916） ダイヤルイン：03-3502-5993

- 鳥獣被害対策やジビエ利用に係る優良な取組を募集します！～「令和 7 年度鳥獣対策優良活動表彰」の募集開始について～

農林水産省は、鳥獣被害対策やジビエ利用に取り組み、全国や地域への貢献している個人や団体を表彰する「令和 7 年度鳥獣対策優良活動表彰」の候補を募集します。

受賞者の取組は、農林水産省のホームページなどを通じて広く紹介され、多くの方に知っていただく機会となります。ぜひ奮ってご応募ください。

【表彰対象】

表彰対象者は、全国や地域で鳥獣対策に貢献している個人又は団体とします。なお、鳥獣対策の活動が、概ね 5 年以上継続的に行われていることを条件とします。

1. 個人

市町村の鳥獣被害対策実施隊（以下、「実施隊」という。）の隊員や実施隊の

活動に協力している者、都道府県や市町村で活動している者であって、都道府県内の市町村や集落等において、鳥獣対策への的確な指導・助言又は継続的な参加により、全国や地域への貢献が顕著であると認められる者としします。

2. 団体

実施隊、実施隊と連携して活動している団体、都道府県や市町村と連携して活動している団体、又は全国的な活動をしている団体とし、他の模範となるような鳥獣対策に継続的に取り組んでいる団体としします。

【表彰の内容】

- ・農林水産大臣賞 2 点以内（被害防止部門又は捕獲鳥獣利活用部門）
- ・農林水産省農村振興局長賞 6 点以内（被害防止部門又は捕獲鳥獣利活用部門）

【募集期間】

- ・都道府県による推薦の場合
応募者から都道府県鳥獣被害対策担当部署への提出期限
：令和 7 年 10 月 31 日（金曜日）必着
- ・アドバイザー等による推薦の場合
アドバイザー等から農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課への提出期限
：令和 7 年 11 月 14 日（金曜日）必着

※応募方法等詳細につきましては下記HPを参照してください。

「プレスリリース」（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/250912.html>

【お問合せ先】

農林水産省 農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課

担当者：高木、平田

代表：03-3502-8111（内線 5501） ダイヤルイン：03-6744-7642

- 第 1 回「田植え不要の米づくりコンソーシアム」を開催します～田植え不要の米づくり（直播栽培）を推進するため、取組事例の紹介やパネルディスカッションを行います～

実践農業者による取組事例の紹介やパネルディスカッションを通じて、取組状況や課題について情報共有を行い、今後の技術の確立に向けた検討を行う場となりますので是非ご参加ください。第 2 回テーマは、乾田直播及び湛水直播の予定です。

【日時・場所等】

- (1) 日時：令和 7 年 9 月 25 日（木曜日）13 時 00 分から 15 時 30 分
- (2) 場所：農林水産省 7 階講堂（東京都千代田区霞が関 1-2-1）
- (3) テーマ：節水型乾田直播
- (4) プログラム
 - ・節水型乾田直播の現状について（農林水産省から説明）
 - ・実践農業者、技術実証者等からの発表
 - ・実践農業者、技術実証者等によるパネルディスカッション
 - ・質疑応答
- (5) オンライン配信も併せて行います。

※応募方法等詳細につきましては下記HPを参照してください。

「プレスリリース」（農林水産省HP）

<https://www.aff.go.jp/j/press/nousin/tyusan/250909.html>

【お問合せ先】

農林水産省 農村振興局農村政策部地域振興課

担当者：山本、田中、岡村、大畑、西野

代表：03-3502-8111（内線 5638）ダイヤルイン：03-3501-8359

○ 令和 7 年度畜産環境シンポジウムの開催について

【概要】

（第 1 部）今日からはじめる臭気対策

畜産由来の苦情として最も多い悪臭。昨年の参加者アンケートを通じて、臭気対策についてさらに深く知りたいという声を多数いただきました。そこで今年度は、ご要望を反映して、臭気低減に係る最新の研究内容や事例、地域での取組などを中心にご紹介します。

（第 2 部）良質堆肥の生産から販売流通まで

家畜排せつ物を国内肥料資源として有効に活用するためには、良質な堆肥を生産し、円滑に流通させることが必要です。第 2 部では、取引形態の大半を占めるバラ堆肥（ペレット加工等をしていない堆肥）を中心に、堆肥の生産・販売流通の事例などについてご紹介します。

【開催日時】

日時：令和 7 年 10 月 15 日（水）13 時 30 分から 17 時 00 分まで（予定）

会場：農林水産省本省 7 階講堂（オンライン参加 URL は、お申し込み後にメールでご連絡いたします。）

※応募方法等詳細につきましては下記HPを参照してください。

「プレスリリース」（農林水産省HP）

https://www.maff.go.jp/j/press/chikusan/c_sinko/250916.html

【お問合せ先】

農林水産省 畜産局畜産振興課 担当者：阿南、塩田

代表：03-3502-8111（内線 4853） ダイヤルイン：03-6744-7189

○ 最近の各種統計情報の公表について

【年計調査】

- ・ 9 月 9 日 令和 6 年農作物作付（栽培）延べ面積及び耕地利用率

※詳細につきましては、以下のHPをご覧ください

「統計情報」（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>

○ お知らせ済の各種説明会等

● 「第 10 回ジビエ料理コンテスト」の応募者の募集について

本コンテストは、鳥獣利活用推進支援事業において、「一般社団法人国産ジビエ認証機構」が取り組むもので、選定・表彰された料理レシピを広く紹介・提供することで、消費者等への普及啓発を図り、ジビエの全国的な需要拡大と鳥獣利活用の推進を図るものです。

今年度は、「一般部門」と「小・中・高校生部門」の 2 部門に分けて、幅広くレシピを募集します。

【募集内容及び条件】

(1)募集テーマ

国産のシカ・イノシシを使用し、多くの人のご家庭で作れて、安全でおいしく楽しめる料理

(2)応募資格

<一般部門>

プロ・アマ不問。調理を専門に履修している高校生。

<小・中・高校生部門>

小学生、中学生、高校生。チーム（1チーム3名まで、小学生、中学生のチームは親子参加も可）。

【応募の締切】

令和7年10月31日（金曜日）必着

※応募条件や応募方法等詳細につきましては、以下のHPをご覧ください

「プレスリリース」（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/250806.html>

【お問合せ先】

農林水産省 農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課 担当者：伊藤、米澤
代表：03-3502-8111（内線5491）ダイヤルイン：03-3502-6041

- 「食と農をつなぐ朝ごはんコンテスト2025」に係るレシピを募集します～簡単朝ごはん、毎日食べよう！～

近畿農政局及び大阪ガスネットワーク株式会社は、学生の皆様が「食」や「地元近畿の有機農産物等」に関心を持ち、自ら考え作ってみることで、食に対する意識、行動の変化を促すことなどを目的に、朝ごはんレシピ（おむすびと一品料理）を募集します。

応募されたレシピは、近畿農政局のホームページ及び大阪ガスネットワーク株式会社の食育ホームページに掲載するとともに、優秀な料理に対して表彰を実施します。たくさんの学生の皆様のご参加をお待ちしております。

【募集期間】

令和7年6月26日（木曜日）～令和7年10月31日（金曜日）17時まで

【応募内容】

- ・おむすび＋α（1品）の朝ごはんレシピ※
- ※1人分（おむすび2個と1品料理）×2
- ・近畿の有機農産物等を1つ以上使用
- ・ガスコンロ（グリル含む）使用など

【対象】

学生2名チーム

※ 当メール情報についてのご意見・ご感想や「こんな情報を送ってほしい」などのご要望がございましたら、以下の地方参事官ホットラインまでお気軽にお寄せください。

メール情報の配信停止・配信先変更ご希望の方は、その旨を記載し、このメールに返信願います。

農林水産省近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

地方参事官ホットライン

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

電話:075-414-9015

メールアドレス : kinki_sanjikan_kyoto@maff.go.jp

[illegible]

近畿農政局 地方参事官室（京都府担当）

〒602-8054

京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

TEL : 0 7 5 - 4 1 4 - 9 0 1 5

E-MAIL: kinki_sanjikan_kyoto@maff.go.jp